



# 大好き かたびら

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/katabira>

横浜市立帷子小学校  
学校だよりNo.5 8月号  
令和2年7月31日  
横浜市保土ヶ谷区  
川辺町65-1  
Tel.045-335-5896

## 好きを続ける

校長 齋藤 容二

今年の夏は雨が続き、かつ、新型コロナウイルス感染拡大による様々な影響があり、生活も気分も例年の夏とは大きく異なっているようです。この厳しい状況の中、保護者、地域の皆様におかれましては、子どもたちの安全・安心や本校教育活動への変わらぬご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

最近、朝登校してくる子どもたちと正門で挨拶を交わしていると、様々なものを持ってきて「見て。」と教師に見せてくれる子どもたちがいます。セミの抜け殻、ヘビ、ワラジムシ、ダンゴムシ、セミの成虫… どうも登校中に、道の隅あたりで見つけたものを捕まえ、持ってきているようです。子どもたちの視線、気付く視点は大人とは異なり、「そんなところも気付くんだ。」と驚かされることも多いです（公に道草を奨励しているわけではありません）。中で一番多いのはダンゴムシです。子どもの中には、優しさからか飽きたからか「あげる。」と教師に渡して行こうとする子もいますが、今、子どもたちの中ではこの小さな生き物が流行しているようです。



セミ幼虫抜け殻



ダンゴムシ



腕を登るワラジムシ



こちらは腕につけたセミ

少し前の記事に、ダンゴムシの研究を何年も行い、大きな発見をした高校生の話が出ていました。要約引用します。

ダンゴムシのふんに秘密 小1から研究、11年目で解明

2019年12月28日 朝日新聞デジタル

第17回高校生科学技術チャレンジにて「文部科学大臣賞」を受賞 島根県片岡証人さん(高2)

1年のとき、家庭菜園にたくさんいたダンゴムシとワラジムシ、つくとダンゴムシは丸くなるのにワラジムシはならない。なぜ、と祖父母に尋ねてもわからなかったので、「僕が調べる」ことに。

虫眼鏡で観察すると、脚の数は同じ。でもワラジムシは斜面でもしっかり踏ん張って歩き、足も速く、色は薄い。違いをまとめて科学コンクールで発表すると県の代表に選ばれ、自信がついた。そこから毎年生態の違いを調べて発表するようになった。

4年のとき、弟が飼い始めたナメクジのケースにすぐカビが生えることに気付いた。自分のケースには一度も生えたことがなかったため、ダンゴムシとワラジムシの存在がカビを抑えていることを証明。6年のときにはカビを防いでいるのは「ふん」と特定、さらに、ふんを加熱すると効果がなくなることから、「中にある微生物が鍵らしい」と推測した。

中学からは、頼んで買ってもらった無菌で実験できる装置を使い、高校1年までに39種類の細菌を見つけ、うち13種類にカビの発生を抑える効果があることを発見した。特に「H4株」という細菌の防カビ効果は強力だった。

高2になり、大学の設備を借りてH4株のDNAを調べ、これまでインド洋深海だけで見つかったプレバクテリウム属の細菌と特定した。揮発性物質は食品の香料として使われている3種類の硫黄化合物ということもわかった。この細菌がいることで、ダンゴムシのような節足動物を殺す細菌の繁殖も抑えているらしい。

「夢は研究者。」

研究した片岡さんについては、興味をもったことを続けたことで小さな変化や違いに気付くことができたのでしょし、そこからさらに疑問をもち、推測し、検証を行っていくという探究心や行動力があつたことにも驚かされます。また、小さな生き物や細菌という微生物等身近にある小さな事象にも、実は人間の知を超えた奥が深く大きな宇宙が広がっている、ということも感じました。

現在6年生のリーダー数名と話をしています。その中で「好きなこと」「自分のよいところ」「将来のこと」等を聞いています。子どもたちの純粋で真っ直ぐな思いに触れると、心が洗われるようです。そして、励まし、応援したくなります。子どもたちがこれからも「好きなことを続ける」ことができるよう意欲を引き出し、かかわっていきたいと思います。

4年生の教室前廊下には、「夏の楽しみは…」というテーマの作品が掲示してありました。「スイカわり」「かき氷」「プール」「海水浴」「花火」「虫採り」「キャンプ」「いなかに行く」「天の川」「夏祭り」等、共感するものばかりでした。今年の夏、どれだけのことを体験したり学んだりできるでしょうか。明日から2週間の短い夏休みの中で、少しでも多くの経験ができることを願うばかりです。

皆様、よい夏休みをお過ごしください。そして、子どもたちが17日(月)から再開される前期後半の授業に元気に参加できますよう、よろしくお願いたします。